

丈夫な骨をつくるために

国の学校給食用牛乳供給事業の一環として、牛乳普及協会による骨密度検査が南部中学校と法勝寺中学校の生徒全員を対象に行われました。骨密度は蓄積しておくことができるので、10代の頃から気をつけることが大切であると聞き、今後の生活を考えるよい機会になりました。



骨密度検査を受ける生徒



真剣に話を聞く生徒たち

気をつけること

- ・牛乳、チーズ、ヨーグルト、小魚、海藻などのカルシウムを摂取する。
- ・インスタントラーメン、スナック菓子などの加工食品に含まれているリンを多く摂取するとカルシウムの吸収率が下がるので、いろいろな物を食べ、バランスのよい食事をする。
- ・睡眠不足だと骨が十分につくられないので、しっかりと寝る。成長ホルモンが出る時間は、夜8時半から午前3時の間位である。
- ・運動することも大切です。

鳥取県へき地・複式学校 教員研修会が開催されました

10月26日に会見第二小学校を会場にして、鳥取県へき地・複式学校教員研修会が開催され、県内各地からたくさんの先生が参加されました。

いつもとは違う緊張感のたonyよう雰囲気の中で、児童は国語や算数を学習する様子を見てももらいました。

また、参加者には、児童が育てた「世界に一つだけの花」の種やハーブの苗などが渡されました。



ちょっと緊張しています

入賞おめでとう！



赤井愛音さん
(会見小学校)

先頃行われた「和牛博覧会inとっとり」の関連事業として実施された「牛の絵コンクール」に、会見小学校5年生の作品4点が入賞し、そのうち1点は大山町長賞を受賞しました。

この絵は会見小学校の5年生が金山の奥山さん宅に稲の生育の様子を見に行った際に、飼われている牛を描いたものです。



大山町長賞「奥山さんちの牛」
会見小学校5年 赤井愛音